

表 2-3 築直後の室内環境測定結果

	1号室	2号室	3号室	4号室	5号室	6号室	1F 共用 スペース	3F 共用 スペース
ホルムアルデヒド (ppb)	8	14	13	13	16	12	13	12
トルエン (μg/m ³)	2.5	3.1	5.5	4.9	3.4	4.2	4.6	4.8
エチルベンゼン (μg/m ³)	1.1	0.9	1.3	2.7	1.8	2.3	2	4
キシレン (μg/m ³)	2	2.2	3.2	4.6	2.7	3.9	3.7	5.3
スチレン (μg/m ³)	0.4	0.5	0.9	0.8	0.6	0.7	0.8	0.9
α-ピネン (μg/m ³)	62.3	82.8	129	123.8	54.8	128.8	107.2	117.3
リモネン (μg/m ³)	9.1	10	14.6	11.3	13.2	17.3	12.6	10.7
温度 (℃)	10.8	16.7	16.7	21.7	22.2	22.6	27.2	30.5
相対湿度 (%)	47	44	47	33	33	32	20	19

して、今日まだ科学的に十分わかっていない化学物質過敏症について、さまざまな側面（転地療養の効果、室内環境と症状緩和の関係など）から研究を進めている。それともにまた、生活面などに関するサポート体制の検討も行っている。

住宅の構造は、壁パネル軸組構法じくぐみこうぼうによる三階建てで、延べ床面積は一七二・一六㎡、壁や天井はカラマツなどの無垢板張り、接着剤などの化学物質の使用を極力避けている。居室の数は六部屋（一階一室、二階二室、三階三室）。このほか、各階に共用スペース（居間）、二階にキッチンや浴室、三階にも小さなキッチンが設けられている。なお新築時の隙間相当面積すきまそうどうめんせき（一㎡あたりの隙間の面積、五九ペーヂのコラム参照）は六・二七㎡/㎡となっている。

この住宅の竣工は二〇〇一年一月五日で、同年一月一日に北海道立衛生研究所により室内環境測定が実施された。